

「宅地建物取引士講座」とは・・・

不動産の売買や管理など、不動産業界に限らず建設業、金融業等には必須の資格である宅地建物取引士試験の受験準備のための講座です。

企業ばかりでなく、個人の身近な土地、建物に関する問題にも役立ちます。また定年後の独立開業も可能です。

具体的な特長

- 宅建受験指導の権威である坂本一洋先生（元衆議院法制局長）が中心となり、それぞれの分野の最高指導陣が過去の本試験の問題を分析して、執筆したものです。
- 不動産関連業界には必須のこの資格取得のために、過去の本試験問題を分析し、出題傾向を重視したテキストを使用します。
- 基本判例をマスターし基礎知識を磐石なものにします。さらに、添削課題と提出ノートに指導陣の赤字添削がていねいに加えられ、講座修了後には試験突破の実力が自分のものになります。
- 成績優秀者に対して文部科学大臣賞の授与があります。
- 地域で活躍できる「生涯学習インストラクター」の資格取得も可能です。

本講座は信頼と安心の「文部科学省認定講座」！

文部科学省認定通信教育は、文部科学省が適正な通信教育であるかどうか審査して、推薦するに足る水準のものに限って認定される通信教育です。

審査は、実施団体の経営基盤、指導者に人材を得ているか、受講者の自学習を容易にするように配慮がなされているか、教材が内容的にも水準以上か、受講料は適正かなどについて行われます。

この宅建講座は、その厳しい審査を経て認定された「文部科学省認定講座」です。

本講座について

一般財団法人中央工学校生涯学習センターが教材と指導を提供しております。

■教材の構成

- ①ガイドブック：1冊 ②提出ノート：1冊 ③教科書：7冊
- ④課題問題：4回 ⑤修了課題：2回 ⑥質問用紙：5枚
- ⑦返信用封筒：5枚 ⑧機関誌：年3回発行 ⑨試験概要：1冊

■開講時期 原則、毎月1日開講

■学習機関 6カ月(在籍期間12カ月)

●受講料 38,500円

カリキュラム

科目	学習内容
宅地建物取引業法	宅地建物取引業を営む者及び取引主任者等それに携わる者についての規制並びに不動産取引の規制を中心とした法律についての学習
土地建物に関する権利関係	土地・建物の一般的な概念と民法を中心とした不動産の権利関係、不動産登記、借地借家法等、不動産取引の基本となる事柄についての学習
土地・建物に関する法令上の制限	都市計画法、建築基準法並びに国土利用計画法、農地法等のいわゆる不動産行政法規についての学習
土地と建物のあらし	土地の性質、建築物の敷地・構造等についての学習
宅地建物に関する税	不動産を売買した場合の税金等いわゆる不動産にまつわる税制並びにその具体的な計算例をもとにした税体系の学習宅地建物の需要、宅地建物の統計、宅地金融庫法、取引実務等の学習
土地・建物に関する法令上の制限	都市計画法、建築基準法並びに国土利用計画法、農地法等のいわゆる不動産行政法規についての学習
宅地建物の鑑定評価	不動産価格の評価、評定をする場合「不動産の鑑定評価基準」がモノサシになります。ここではこの基準を中心とした学習
修了課題	修了認定試験（修了課題Ⅰ・Ⅱ）